

平成 14 年度予算編成に向けた取組について（案）

平成 13 年 8 月 30 日

1. 基本方針

科学技術の振興は、「『今後の経済運営及び経済社会の構造改革に関する基本方針』について」（平成13年6月26日閣議決定）において重点的に推進すべき7分野の中で大きな柱となっており、「平成14年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針について」（平成13年8月10日閣議了解）に基づいて、予算編成に向けて以下のとおりに対応する。

(1) 構造改革特別要求

当該要求の予定施策のうち「科学技術の振興」に該当する施策について、9月中に総合科学技術会議として、「平成14年度の科学技術に関する予算、人材等の資源配分の方針」に則って精査。

(2) 公共投資重点化措置

7分野への重点化を図ることとされているため、総合科学技術会議として、科学技術振興の観点から施策を点検。

(3) 政府予算案編成に向けて

科学技術振興に係る予算全体について、第2期科学技術基本計画と「平成14年度の科学技術に関する予算、人材等の資源配分の方針」を反映した予算配分が行われるよう、必要に応じて予算編成過程で財政当局と連携を図る。また、経済財政諮問会議が作成する「予算編成の基本方針」における重点化の実現に寄与。

2．今後の進め方

8月末日

各省が「構造改革特別要求」予定施策の概要を内閣官房に提出、また「構造改革特別要求」以外を概算要求

9月3日

科学技術政策担当大臣及び総合科学技術会議有識者議員による、各省の「構造改革特別要求」予定施策及び関連施策のヒアリング

9月中

科学技術政策担当大臣及び総合科学技術会議有識者議員が、「科学技術の振興」に該当する予定施策について検討（これに基づいて、内閣府は内閣官房等と協力して、調整の叩き台を作成）

公共投資関係費の要望のうち科学技術に関する施設費について、施策を点検

総合科学技術会議において、「科学技術の振興」に該当する予定施策の調整の叩き台を検討

経済財政諮問会議において、総合的な調整の叩き台について審議

経済財政諮問会議の審議を受けて、内閣官房から最終的な調整結果を各省に提示

9月末

各省が、内閣に置かれる諸会議等との調整結果を踏まえて「構造改革特別要求」に関する概算要求

10月～12月

科学技術振興に係る予算全体について、「平成14年度の科学技術に関する予算、人材等の資源配分の方針」を反映した予算配分が行われるよう、必要に応じて予算編成過程で財政当局と連携を図る。

(参考) 分野別推進戦略について

分野別推進戦略については、6月26日及び7月11日の総合科学技術会議に調査・検討状況を報告したところ。

現在、重点分野推進戦略専門調査会及び分野別プロジェクトの専門調査機能を活用して検討を進めており、9月下旬の総合科学技術会議において決定する予定。